校長室通信　柏東だより

No.14
平成30年6月29日発行
柏原市立柏原東小学校

今年度学校目標　芯の強い子

未来を切りひらく、心豊かでたくましい児童の育成

○家庭学習週間始まる○

実りある１学期にするために

７月２日から８日の１週間、全校一斉に家庭学習週間を実施しています。

これは、本校の学力向上の課題のひとつである「家庭学習習慣の定着」をめざしたものです。配布した個人記録表に、その日に取組んだ、家庭学習（宿題を含む）の内容や読書の時間、振り返りを記録することで、自分自身の学習を意識化して、自学自習力を育てる一助とするものです。

今回は、家庭学習週間のあと、１学期の学習の定着度をはかるテストを各学級で実施します。

おうちでは、集中して取り組めるよう学習環境や見届け、励ましの言葉をお願いします。また、期間終了後、保護者の皆様には、わが子に向けて励ましのひとこと欄も設けておりますので、お手数ですがご協力いただきますようお願いいたします。

読書習慣（家読）×家庭学習の定着

これが今後の学びを基礎から支えていきます。

家読とともに、継続的に家庭学習に取り組ませてください。

保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

家庭学習週間の課題

１年　　宿題　＋　読書
（１年生の個人記録表は配布しません）
２年　　漢字・計算（筆算）
３年　　漢字・計算（筆算）
４年　　漢字・計算
　　社会（都道府県）
５年　　漢字・算数（復習）
６年　　漢字・
　　社会（今までの復習）

今年度より、自学も進めています。写真は、５年生廊下に貼られている自学自習ノート。

〇図書の時間〇

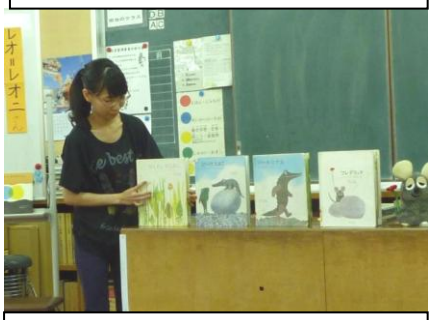
レオ＝レオニの世界
並行読書への誘い

２年生が国語で学習する「スイミー」。その作者レオ＝レオニは、たくさんの魅力的な作品を書いています。そのレオ＝レオニの作品を紹介しながら、描かれる世界を紹介する授業が、「図書の時間」にありました。

授業では、はじめ「あおくんときいろちゃん」の読み聞かせの後、図書館司書の杜下先生がレオ＝レオニの作品を３点話してくださいました。①本当にあったお話：作者の体験をもとにした創作。②小さなかわいい主人公：たくさんの動物たちが主人公になっていること。③図工の天才：作品には、ネズミが主人公になっていることが多いけれど、その主人公の描き方に工夫がされていることなどを、たくさんの絵本や資料を紹介しながら話してくださいました。実際、杜下先生がレオ＝レオニと同じ作成方法で作ったネズミのキャラクターも登場して、子ども達は驚きの声をあげていました。

作者の世界を知ることで、細部にまで気を配る作者が見えてきます。大変興味深い授業でした。

授業は読み聞かせから始まりました



動物の主人公たち

手づくりのネズミのキャラクター

命を預かる

19日、不審者避難訓練を行いました。

柏原警察から２名お越しいただき、１名の方が不審者役となり、３年１組に入ろうとするのを教師が防ぐという設定です。もう１名の方が子ども達の避難の様子を後で講評してくださいました。そのなかで、「大声で悲鳴をあげる」「迅速に行動する」「先生の指示を聞く」などができていたと褒めてくださいました。

おりしも、今週おこった富山県での事件は、附属池田小学校の事件を思い出させました。

今一度、私たちは、子どもたちの命を預かっているということを肝に銘じたいと思います。

警察の方の講評。この時にも附属池田小学校の事件に触れられました。